

平成 28 年 7 月 27 日
三友プラントサービス株式会社

千葉工場での保管中の廃棄物からの発煙について（第二報）
原因と再発防止策のご報告

平成 28 年 6 月 28 日（火）午前 8 時頃に発生した同月 24 日（金）に当社千葉工場に搬入された廃棄物からの発煙の原因につきましては、警察、消防等の各ご当局のご指導の下で究明して参りました。この度関係当局に下記の通りであることを報告いたしましたので、再発防止策と併せてご報告致します。尚、既報の通り、本件によるけが人や設備への被害はなく千葉工場の操業は通常通り継続しております。

本件により周辺の方々にご迷惑とご心配をおかけしたことに對して改めて深くお詫び申し上げます。

下記再発防止策を徹底し、安全第一に確実な処理を実行して参ります。今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

1. 発煙の原因

当該廃棄物に含まれる主成分の分解発熱反応により発煙に至ったもので、反応性に係る排出事業者様との情報共有化が不十分であったことから、保管中の万全な対応が講じられなかったことによる。

2. 再発防止策

排出事業者様から、廃棄物のサンプルやWDS、MSDS等の情報を事前に提供していただくよう努めると共に、廃棄物受け入れ時と焼却処理時の確認、照合を作業手順に盛り込み教育訓練を実施する。

廃棄物の性状により、少量小分けする等、反応が起きない荷姿として管理する。

以上